



## 「選挙」の大切さを知ろう

1月14日(金)に、二学部(通学生) 中学3年生と高等部を対象に、和歌山県選挙管理委員会事務局から1名、美浜町役場から2名の方にお越しいただき、「選挙」について学ぶ機会を持ちました。

まず、選挙の意義や投票方法について、スライドで学びました。そして、「財政危機に陥った架空の市を舞台に建て直しのためのリーダーを選ぶ」をテーマに、教員が被選挙人として演説しました。その後、体育館後方に開設された投票所で、具体的に投票の流れを体験することができました。

事後のアンケートから、今まで選挙や政治について、「あまり興味がなかった」⇒「少し持った」に変わったことが窺えました。



3月に卒業を控える一学部(入院生)高等部3年生は、日本の文化について学習しました。その中で、お正月があったことや成人式も近いということで、着物の試着などの体験を取り入れました。

着物の質感や着てみた感触、色や柄を見たり、自分や友だちが着物を着ている写真を見るなどして、着物に親しみました。

## 日本の文化 『着物』



(ものづくりキャラクター  
真宵)



## 消費者教育

1月20日(木)、二学部(通学生)を対象に、和歌山県栄養士会の方にお越しいただき、「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実現することができるように、といった内容で、スライドを交えて、お話をいただきました。

特に、「食品添加物や農薬の危険性」や「食品ロスから考える環境に配慮した食生活」、「食品表示」について、子供たちは、今の生活と将来の自分を対峙しながら考えられる時間となりました。

感想を聞かれると、「これからは、すぐ食べるものであれば、消費期限の近いものを買います」等の発言がありました。

